

# 銀杏企画三丁目の掲示板

[トップページへ戻る](#)

Name 国士無双	e-mail
Title	
Message	
どうこう	

[1626] 私たちの行動にかかっている② 2009年10月18日 11時14分

レオンさん e-mail

障害者自立支援法がどうなるか、それは私たちの行動にかかっています。

[1619](私たちの行動にかかっている)で、私は、「反貧困世直し大集会」について紹介しました。疲れていたりして、私は、集会には参加出来ませんでした。でも、インターネットを見たら、「反貧困世直し大集会」についての報告が、「レイバーネット日本」のホームページに載っていました。以下に、引用します。

新政権はちゃんとやってね！～反貧困世直し大集会に700人

誕生したばかりの鳩山新政権に対し「ちゃんとやるよね？」と、貧困対策を厳しく問いかける「反貧困世直し大集会」が10月17日、都内で開かれた。主催は「反貧困ネットワーク」。「国際反貧困デー」に合わせたこの日、会場の港区・芝公園4号地に約700人が集まった。宇都宮健児弁護士(同ネット代表)は開会挨拶で、「今年の反貧困キャラバンは、全国各地に運動の種をまき、少しずつ芽が出始めている」「湯浅誠さんが国家戦略室の政策参与に選ばれた。私たちが送り出した。年越し派遣村は、政権交代のきっかけを作ったが、炊き出しに並ぶ人の数は今年の倍以上だ。政府は緊急の年末年始対策を取るべきだ」と語った。最後に参加者で貧乏お化け「ヒンキー」の人文字(写真)をつくってアピールした。(報道部・Y) 写真速報・毎日新聞・47NEWS・TBSニュース・ケータイ写真・アサヒコム

以下に、「レイバーネット日本」のアドレスを紹介します。興味のある人は、アクセスしてみてください。

<http://www.labornetjp.org/>

[1625] 文京区の図書館について思ったこと 2009年10月17日 20時32分

レオンさん e-mail

文京区のM図書館のスタッフの人たちは、とても腰が低いですね。なんか、かわいそうになってしまいますね。

この原因(文京区のM図書館のスタッフの人たちの腰がとても低い原因)は、何なのでしょう。①文京区長や文京区議会が超反動的で、労働者(スタッフ)が激しく虐げられている。②東京都知事や東京都議会が超反動的で、労働者(スタッフ)が激しく虐げられている。③正規雇用と非正規雇用の問題があって、非正規雇用の人たちが2重・3重に虐げられている。④労働者(スタッフ)が自主的に、利用者に対して、ていねいな対応を心がけている。——さて、この中に正解はあるのでしょうか。

文京区のM図書館のスタッフの人たちの腰の低さに、共同作業所の職員さんたちの腰の低さとは、違うものを私は感じてしまいます。こんなことを考えるのは、私が「障害者」で「病人」だからでしょうかね。

[1624] 精神障害者の雇用率を確定すべきだ③ 2009年10月17日 12時4分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

これで、最後です。

かつてに比べれば就業機会は増えているが、仕事を探す上でも続ける上でも依然として差別はあるし配慮も十分でない—というのが、以上の調査結果からみえる障害者の実感だろう。周囲の理解や配慮が不足しているために、能力が正当に評価されず仕事につけない障害者や、せっかく仕事についても能力を発揮できない障害者がいるとすれば、障害者本人にとってはもちろん雇用する側にとっても望ましいことではない。雇用側である企業等やそれを支える行政にとっては、障害者のより積極的な雇用を推進するとともに、定着のための環境整備を図ることが、今後の引き続きの課題であろう。

また、従業員一人ひとりの意識も変わらなければならない。障害者は法律の義務があるから雇わなければならないのではなく、ともに働く仲間であり戦力であるという考え方が必要だ。景気の低迷により雇用情勢全体が悪化しており、障害者を含む従業員の解雇などもニュースとなっているが、今後、障害者雇用が減速しないことを願う。

障害者雇用は進んでいるようですが、精神障害者の障害者雇用の人数が約6千人という数には驚きました。

明らかに、精神障害者に対する偏見があるものと思います。

法律で、障害者雇用における精神障害者の割合をきちんと法律できちんと定めるべきだと私は思います。

[1623] 精神障害者の雇用率を確定すべきだ② 2009年10月17日 11時58分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

先程の報告の続きです。

企業規模別にみると、法定雇用率達成企業の割合は従業員数が300人未満の企業のほうが300人以上の企業よりも若干高いが、実雇用率は従業員数100～299人の企業で1.33%、56～99人の企業で1.42%と、300人未満の企業で特に低い。しかし、昨年12月に障害者雇用促進法の改正案が成立したことにより、これまで法定雇用率に達しない場合の納付金の支払いが猶予されてきた従業員数300人以下の民間企業の一部は、2010年7月から段階的に支払い義務が課せられるようになる。こうしたことも含め、企業の障害者雇用を促す動きは今後一層強まると考えられる。

<就労環境に対する障害者の評価は？>

では、障害のある人は、仕事をする環境についてどのように評価しているのだろうか。内閣府は05年度より毎年、障害者を対象に「障害者施策総合調査」をおこなっている。06年度(07年2～3月)の調査では雇用・就業分野に焦点を当て、障害者1,430人から回答を得ている。過去10年間で障害のある人が働きやすくなったと思うか、とたずねた結果をみると、「変わらない(39.5%)」と答えた人が最も多い。ただ、「とても働きやすくなった」(3.8%)、「やや働きやすくなった」(32.2%)を合わせた『働きやすくなった』と答えた人も36.0%であり、「変わらない」と同程度の割合となっている。

また、『働きやすくなった』と答えた人に対し、そう思う理由を複数回答でたずねたところ、「障害がある人の働く場(雇用機会)が増えたため」(45.6%)の割合が最も高かった。企業等での障害者雇用が増えたことにより、障害者自身も雇用機会の広がりを感じているのであろう。しかし、働くことに関して障害を理由に差別を受けたと感じたことがあるか、という質問に対しては、「ない」と答えた人が22.5%にとどまり、「とてもある」(19.2%)と「少しある」(32.9%)を合わせた『ある』と答えた人が半数(52.1%)を超えた。また、差別を受けたと感じたことが『ある』と答えた人に対し、どのような時にそう感じたかを複数回答でたずねた結果では、「仕事を探している働く時間や仕事の内容、人間関係などのソフト面と、職場の物理的環境などのハード面の双方での配慮が必要とされていると考えられる。

次に続きます。

[1622] 精神障害者の雇用率を確定すべきだ① 2009年10月17日 11時55分

国土無双さん e-mail

度々、国土無双です。

今度は、障害者雇用に関する某研究所の調査報告です。  
以下、障害者雇用に関する報告です。

障害者雇用は進んだが・・・水野 映子

<企業で働く障害者の人数・割合はともに増加>

年度の変わり目は、入社・退社や転勤などの異動が多い季節だ。障害のある人の中にも、新年度から仕事についたり、新しい職場に配属されたりする人が少なくないだろう。また、障害のある人と一緒に働くことになる人もいると思う。

障害者の働く場は、作業所や授産施設などの福祉施設もあれば、一般の企業や自治

体などもある。後者のうち、特殊法人を除く従業員数56人以上の民間企業(以下、「民間企業」)では2008年6月現在、32万6千人の障害者(身体障害者26万6千人、知的障害者5万4千人、精神障害者6千人)が雇用されている(過去10年間の推移をみると、民間企業に雇用されている障害者は03年より増え続けており、これまでで最も多い。こうした障害者雇用の状況に大きな影響を与えてきたのは、「障害者の雇用の促進等に関する法律(障害者雇用促進法)」である。この法律に基づき、民間企業は労働者数の1.8%(法定雇用率)に相当する数以上の障害者を雇用することが義務付けられている。従業員数301人以上の企業は法定雇用率に達しない場合、不足1人当たり月額5万円の納付金を支払わなければならない。この法律の遵守は近年厳しく求められる傾向にある。

08年における民間企業の障害者の実雇用率(雇用されている障害者数32万6千人が労働者数2049万9千人に占める割合)は1.59%であり、法定雇用率である1.8%には及んでいないが、

05年から急速に伸びている。また、法定雇用率達成企業の割合は一時期減少傾向にあったが、05年からは法定雇用率と同様に上昇を続けている。その結果、08年における法定雇用率達成企業の割合は44.9%となり、いまだ半数に満たないものの99年の水準には回復した。民間企業で働く障害者は、数、割合ともに近年増えているといえる。

次に続きます。

[1621] 自立支援法廃止の方向の模索② 2009年10月17日 11時26分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

先ほどの記事の続きです。

Q なぜ、民主党は廃止しようとしているのか？

A 障害者や団体の間で、同法への不満や批判が高まっていたことがある。制度導入前には負担ゼロだった低所得層も費用の1割を支払うことになり、サービス利用を控えるといった弊害が生じた。サービス利用の回数を減らした人は8%に上るという調査結果もある。応益負担が憲法違反にあたるとして、障害者自立支援法違憲訴訟も各地で起きた。

こうした批判を受け、自公政権は今春、同法の改正案を国会に提出したが、衆議院の解散により廃案に。一方、民主党はマニフェスト(政権公約)に、支払い能力に応じた応能負担を原則とする「障がい者総合福祉法(仮称)」の制定を盛り込んでいた。

Q 新制度の課題は？

A 応益負担から応能負担への転換など制度見直しにかかる費用を、民主党は400億円と見積もる。さらに、これまで、支援対象として明記していなかった発達障害、難病、高次脳機能障害なども含める方針だ。民主党障がい者政策プロジェクトチームの座長を務める谷博之参議院議員は「現在、障害者支援にかけている約1兆円の予算を、将来的には1兆5000億円程度にまで増やす必要がある」と話す。財源確保が大きな課題だ。

Q 新制度へ向けた今後のスケジュールは？

A 当面の措置として、来年度から低所得者の利用料を無料とする新たな軽減措置

を導入する方針だ。新法制定については「1期4年の中で」(長妻厚労相)としており、本格的な議論はこれからだ。政権交代後に広島地裁で行われた違憲訴訟の口頭弁論では、厚労省は争わない姿勢を示し、原告団に新制度作りへの参加を呼びかけた。今後、鳩山首相を本部長とする「障がい者制度改革推進本部」を設置、様々な障害の当事者を交えて、新制度の青写真づくりを進めるが、谷間のない公平な支援のあり方をめぐる論議が白熱しそうだ。(社会保障部 梅崎正直)  
(2009年10月17日 読売新聞)

以上です。  
自立支援法をさっさと廃止して、新たなより良き法律模索しながら作り上げて欲しいです。

[1620] 自立支援法廃止の方向の模索① 2009年10月17日 11時20分

国土無双さん e-mail

こんにちは、国土無双です。

今日は、レオンさんは、「世直し大集会」に参加されていらっしゃるのですか？  
当事者が、不満をぶちまけないと、行政も動かないので、圧力は必要だと私は思います。

ところで、読売新聞が、自立支援法の行方に関する解説記事掲載してますので、書き込みます。

[解説]どう動く 障害者自立支援法

廃止が打ち出された障害者自立支援法に代わる、新制度の模索が始まった。自立した生活を支える安全網の行方が注目される。

Q なぜ廃止されるのか。新制度の課題は。

A 負担増への不満が高まったため。費用の増加が見込まれ、財源確保が課題。

Q 障害者自立支援法とはどういうものか？

A 障害を持つ人が、自分の生き方を選び、豊かな人生を送るのを支援する目的で、2006年4月に施行された。日常生活を支える「介護給付」と、障害者の就労をサポートする「訓練等給付」などが柱となっている。

Q 導入の契機は？

A それまでの障害者支援は、03年度に創設された「支援費制度」に基づいていた。障害者へのサービスを、行政によるお仕着せの措置から、利用者と事業者との契約に変えた点が画期的とされたが、サービス利用者が急増した結果、費用が膨らみ、予算が大幅に不足する事態となった。

自立支援法は、財政問題を解消するために、障害者本人が受けたサービス費用の1割を負担する「応益負担」の仕組みを導入。知的、身体、精神といった障害の種別に縦割りだった支援内容を共通化して格差を解消するとともに、就労支援の強化を打ち出した。

次に続きます。

[1619] 私たちの行動にかかっている 2009年10月16日 22時17分

レオンさん e-mail

障害者自立支援法がどうなるか、それは私たちの行動にかかっています。「レイバーネット日本」のホームページに、そんな記事が載っていました。以下に、引用します。

新政権に圧力かけよう！～反貧困ネットが17日に「世直し大集会」

「反貧困世直し大集会2009～ちゃんとやるよね!? 新政権」が、10月17日午後、東京・芝公園で開催される。以下は、呼びかけ。「新政権発足から1ヶ月。日本はこれから本当によくなるのか？ 期待と不安が渦巻いています。新政権からは、すでに母子加算の早期復活、障害者自立支援法・後期高齢者医療制度の廃止が打ち出されています。その流れを私たちは歓迎しつつ、その時期や内容についてはたくさんの心配もあります。労働者派遣法の抜本改正はどうなるのか？ 人々の生活は本当に立て直されるのか？ 新政権はちゃんとやってくれるのか？ それは、私たちの行動にかかっているのだと思います。去年に引き続き、世界反貧困デーに合わせて『反貧困世直し大集会』を行います。ご参集ください」

——こういうのは、本来、新聞が紹介するべきだ、と私は思います。

以下に、「レイバーネット日本」のアドレスを紹介します。興味のある人は、アクセスしてみてください。

<http://www.labornetjp.org/>

[1618] 漢方中華特価製品 2009年10月16日 17時46分

漢方中華さん e-mail

漢方中華特価製品

漢方中華

info@kanpouc.cn

印度神油:<http://www.kanpouc.cn/product.php?id=41&t=price>

モチベーター (Motivator):<http://www.kanpouc.cn/product.php?id=73&t=price>

VVK(Wenickman)ペニス増大カプセル:<http://www.kanpouc.cn/product.php?id=34&t=price>

龍根増粗王(リュウコンゾウソオウ):<http://www.cnkanpou.com/product.php?id=88&t=favourable>

プロコムル スプレー :<http://www.cnkanpou.com/product.php?id=94&t=favourable>

男性活力素:<http://www.cnkanpou.com/product.php?id=105&t=favourable>

漢方中華:<http://www.kanpouc.cn> <http://www.cnkanpou.com>

[1617] 発言小町 2009年10月15日 15時44分

匿名さん e-mail

発言小町というサイトをご存知でしょうか？女性を中心になんと月のアクセス数が1億！何気ない日常のふと疑問に思うことをリアルタイムで閲覧出来るサイトです。

まへのページ

あたらしいページ

パスワード

削除番号

1626



記事削除

powered by **du one**  
NET